

地域保健課

1 医務関係

平成30年度において実施した事業は次のとおりである。

(1) 立入検査、指導

区分	医療法25条による立入検査	新規立入検査	変更に伴う立入検査	計
病院	20	0	5	25
診療所	有床	0	0	14
	無床	64	0	70
歯科診療所	39	2	0	41
助産所	1	0	0	1
施術所	0	18	0	18
歯科技工所	0	0	0	0
計	138	26	5	169

(2) 管内医療施設数(市町別)

(平成31年3月31日現在)

区分 市町名	総数	病院	診療所			歯科	助産所			施術所	歯科技工所
			一般		計		有床	無床	計		
			有床	無床							
甲府市	631	14	16	206	222	138	1	4	5	202	50
甲斐市	184	4	3	65	68	30	0	2	2	59	21
中央市	78	1	2	22	24	15	0	2	2	26	10
昭和町	69	1	3	26	29	17	0	2	2	16	4
計	962	20	24	319	343	200	1	10	11	303	85

※施術所は、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律及び柔道整復師法に基づき、開設届が出されている施設数である。

※一般診療所は、外来のない施設を含む。

(3) 医療従事者関係

① 免許事務取扱件数

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

申請	免許 総数	医師	歯科 医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護 師	臨床検 査技師	衛生検 査技師	診療放 射線技 師	理学 療法士	作業 療法士	視能 訓練士
		新 規	414	60	5	31	35	8	211	14	14	-	6	25
籍 訂 正・書 換	209	13	1	25	28	6	122	15	5	2	-	10	6	1
再 交 付	36	2	-	3	2	-	18	6	-	-	1	2	2	-
ま っ 消	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
返 納	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総 数	693	77	6	59	65	14	351	35	19	2	7	37	18	3

② 医師・歯科医師・薬剤師、就業場所別

(平成28年12月31日現在)

区分 市町	医師				総数	歯科医師				総数	薬剤師						総数
	病院	診療所	その他	無職		病院	診療所	その他	無職		薬局	病院・ 診療所	衛生行政・ 保健・ 衛生業務	医薬品関 連企業	その他	無職	
甲府市	410	219	14	2	645	10	192	3	0	205	358	122	43	62	11	20	616
甲斐市	10	70	1	0	81	0	32	0	0	32	74	10	0	10	4	2	100
中央市	421	21	14	0	456	18	19	1	0	38	66	37	7	9	2	0	121
昭和町	4	28	4	0	36	0	21	0	0	21	39	4	0	22	2	1	68
総 数	845	338	33	2	1,218	28	264	4	0	296	537	173	50	103	19	23	905

※薬剤師について、教育研究は衛生行政・保健・衛生業務に含まれる。

第60表：厚生労働省政策統括官付参事官付保健統計室「医師・歯科医師・薬剤師調査」

③ 看護職員、歯科衛生士・歯科技工士、就業場所別

(平成30年12月31日現在)

区分 市町	看護職員				合計	歯科衛生士	歯科技工士
	(保健師)	(助産師)	(看護師)	(准看護師)			
甲府市	185	122	2,893	633	3,833	359	71
甲斐市	31	7	320	164	522	89	24
中央市	19	38	794	41	892	38	9
昭和町	12	7	90	55	164	44	5
総 数	247	174	4097	893	5,411	530	109

(4) 人口動態

① 人口動態実数・率，市町別

－市町別－ 平成29年

区 分 市 町	人口 (H29.10.1)	出 生				死 亡				死 産				婚 姻		離 婚	
		総数	出生率	男	女	総数	死亡率	男	女	総数	死産率	自然	人工	婚姻	婚姻率	離婚	離婚率
甲府市	186,323	1,433	7.7	713	720	2,173	11.7	1,046	1,127	31	21.2	17	14	944	5.1	345	1.9
甲斐市	73,971	704	9.5	348	356	621	8.4	331	290	17	23.6	7	10	420	5.7	148	2.0
中央市	29,605	218	7.4	107	111	275	9.3	150	125	6	26.8	3	3	144	4.9	47	1.6
昭和町	19,580	205	10.5	106	99	135	6.9	65	70	3	14.4	1	2	108	5.5	41	2.1
総 数	452,698	3,484	7.7	1,739	1,745	4,859	10.7	2,453	2,406	81	22.7	34	47	2,159	4.8	811	1.8

※1) 市町の人口は、県民生活部統計調査課「山梨県常住人口（日本人人口）」（平成29年10月1日）を用いているため、山梨県人口とは一致しない。資料：人口動態統計 第2表
2) 市町別の各諸率については、「山梨県常住人口（日本人人口）」を用いて算出した参考値である。

② 人口動態統計年次推移

－中北保健所管内－

区 分 年	出 生		死 亡		自然増加数		死 産		婚 姻		離 婚	
	総数	出生率	総数	死亡率	総数	増加率	総数	死産率	総数	婚姻率	総数	離婚率
平成29年	3,484	7.7	4,859	10.7	-1,375	-3.0	81	22.7	2,159	4.8	811	1.8
平成28年	2,602	8.4	3,124	10.0	-522	-1.7	52	19.6	1,679	5.4	592	1.9
平成27年	2,644	8.5	3,270	10.5	-626	-2.0	54	20.0	1,664	5.3	585	1.9
平成26年	2,579	8.1	3,207	10.1	-628	-2.0	50	19.0	1,648	5.2	613	1.9
平成25年	2,725	8.6	3,029	9.5	-304	-1.0	42	15.2	1,675	5.3	609	1.9
平成24年	2,764	8.7	3,042	9.5	-278	-0.9	66	23.3	1,729	5.4	701	2.2

※種別の各諸率については、「山梨県常住人口（日本人人口）」を用いて算出した参考値である。資料：人口動態統計 第2表

③ 選択死因別死亡数・率，市町別

－市町別－ 平成29年

死 因 市 町	総 数 死 亡	死 別 死 因	結 核	新 生 患 物 性	病 糖 尿	疾 性 患	圧 高 血	圧 高 血	疾 管 患	脳 及 血 び	肺 炎	性 閉 塞	喘 息	患 肝 疾	全 腎 不	老 衰	事 の 不 故 慮	自 殺
甲府市	2,173	1,660	2	572	20	10	272	189	33	144	22	2	31	50	206	77	30	
	-	890.9	1.1	307.0	10.7	5.4	146.0	101.4	17.7	77.3	11.8	1.1	16.6	26.8	110.6	41.3	16.1	
甲斐市	621	496	1	188	6	1	106	39	9	41	7	3	7	15	47	15	11	
	-	326.2	0.7	123.6	3.9	0.7	69.7	25.6	5.9	27.0	4.6	2.0	4.6	9.9	30.9	9.9	7.2	
中央市	275	197	1	81	2	1	28	23	5	15	1	-	5	3	16	13	3	
	-	665.4	3.4	273.6	6.8	3.4	94.6	77.7	16.9	50.7	3.4	-	16.9	10.1	54.0	43.9	10.1	
昭和町	135	104	-	47	-	-	15	21	-	10	1	-	2	1	3	2	2	
	-	531.2	-	240.0	-	-	76.6	107.3	-	51.1	5.1	-	10.2	5.1	15.3	10.2	10.2	
死亡総数	3,204	2,440	2	850	51	10	423	265	43	262	38	3	38	73	244	95	43	
	-	784.5	0.6	273.3	16.4	3.2	136.0	85.2	13.8	84.2	12.2	1.0	12.2	23.5	78.4	30.5	13.8	

※1) 死亡率：人口10万対 資料：人口動態統計 第2表
2) 市町村における各死亡率については、10月1日現在の常住人口（日本人人口）を用いて算出。

(5) 救急医療

救急医療のうち、初期救急医療は在宅当番医と甲府市医師会救急医療センター（小児初期救急も実施）、歯科については、山梨口腔保健センターで実施し、二次救急は中北保健医療推進委員会（事務局は中北保健所内）が運営主体となり病院群輪番型で実施している。

平成29年度の病院群輪番制病院運営事業の実施状況（甲府・中巨摩・北巨摩地区）は次のとおりである。

（平成30年度実績報告より）

表 診療科別患者数等

（平成30年4月～平成31年3月）

区分		内科	小児科	外科	整形外科	産婦人科	耳鼻科	眼科	泌尿器科
患者延数	休日（8時半～17時半）	2,774	222	1,387	767	102	48	6	77
	準夜（17時半～22時）	3,389	163	1,139	775	249	90	38	73
	深夜（22時～8時半）	3,115	124	811	451	137	89	22	113
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0
計		9,278	509	3,337	1,993	488	227	66	263
延診療日数		1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700
1日平均患者数		5.5	0.3	2	1.2	0.3	0.1	0	0.2

区分		脳神経外科	神経内科	肛門科	皮膚科	心臓血管外科	形成科	その他	合計
患者延数	休日（8時半～17時半）	324	46	0	103	4	70	224	6,154
	準夜（17時半～22時）	571	51	0	142	19	80	1059	7,838
	深夜（22時～8時半）	344	57	0	91	10	66	1061	6,491
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0
計		1,239	154	0	336	33	216	2,344	20,483
延診療日数		1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700
1日平均患者数		0.7	0.1	0	0.2	0	0.1	1.4	12.0

(6) 災害医療

① 大規模災害時医療救護情報伝達に関する机上訓練の実施

山梨県大規模災害時医療救護マニュアルに沿って、アクションカードを使用し情報伝達訓練を実施した。訓練には管内医療機関、市町等45機関が参加した。

実施日	内容
平成30年10月16日	大規模災害時医療救護情報伝達に関する机上訓練説明会 ①災害時における保健所の役割について ②災害時に状況を把握するためのシステムについて ③訓練の詳細について
平成30年10月30日	大規模災害時医療救護情報伝達訓練(机上訓練)

② 大規模災害時医療救護に関する連絡会の開催

医療サーージに対して迅速に対応出来る体制整備に向けて、情報共有を行い、各関係機関との連携を強化する目的で連絡会を開催した。23機関30名が参加した。

実施日	内容
平成30年12月26日	①大規模災害時医療救護に関する机上訓練の振り返り ②BCP策定に向けた取り組みについて、山梨大学医学部附属病院による講義、各機関のBCPの課題等の共有

③ 災害時広域搬送拠点(SCU)の運営に関する訓練への参加

県医務課が主催する訓練に参加し、SCUの設置及び運営の補助を行った。

実施日	内容
平成30年8月25日	山梨県広域医療搬送訓練

④ その他訓練への参加

実施日	内容
平成30年5月19日	山梨大学医学部附属病院防災トリアージ訓練
平成30年10月6日	山梨県立中央病院大規模災害時対応訓練
平成30年12月15日	山梨県災害医療従事者研修会

⑤ EMIS入力訓練(管内各医療機関・市町対象)

管内の地域災害拠点病院等やEMISにユーザー登録のある医療機関、市町を対象に訓練を実施した。

実施日		
平成30年9月11日	平成30年10月30日	平成31年2月5日

(7) 臓器移植普及・啓発

臓器移植に関する正しい理解と臓器提供意思表示カードの普及を目的として、以下の事業を実施した。
「臓器移植普及推進月間」中北地域街頭キャンペーン 平成30年10月7日実施

(8) 中北地域保健医療推進委員会の開催

開催年月日	会場	議題
平成30年6月28日(木)	北巨摩合同庁舎 1階会議室	中北圏域アクションプランの策定について 病院群輪番制病院運営事業について 救急医療体制の整備について 等
平成31年3月14日(木)	北巨摩合同庁舎 1階会議室	病院群輪番制病院運営事業について 中北圏域アクションプランH30年度の取組について 救急医療体制の整備について 等

(9) 地域医療構想調整会議(中北圏域)

開催年月日	会場	議題
平成31年1月18日(金)	ベルクラシック甲府 3Fユージェニー	(1)平成29年度病床機能報告 (2)2025年における公的医療機関ごとの具体的対応方針について (3)有床診療所開設届出(産科)について 等

2 感染症対策

(1) 感染症発生届

(平成30年度)

分類	疾病名	患者数
二類	結核	51
三類	腸管出血性大腸菌感染症	4
四類	A型肝炎	2
	レジオネラ症	5
五類	アメーバ赤痢	1
	ウイルス性肝炎	1
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	3
	急性脳炎	8
	クロイツフェルト・ヤコブ病	5
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2
	侵襲性肺炎球菌感染症	12
	水痘(入院例)	6
	梅毒	11
	風しん	12
	破傷風	1
百日咳	102	
麻疹	2	
合計		230

(2) 法第15条による積極的疫学調査 (平成30年度)

①発生対応件数(疑い含む) ※()は他保健所等からの依頼調査分(再掲)

二類感染症	11(2)件
三類感染症	7(3)件
四類感染症	11件
五類感染症	57(8)件

②五類感染症の内、社会福祉施設及び学校等における集団発生事例対応件数(再掲)

発生日月	発生施設等	患者数	病名	検出された病原体
平成30年6月12日	高齢者施設	12	感染性胃腸炎	ノロウイルスGⅡ
平成30年7月12日	保育所	28	感染性胃腸炎	ノロウイルスGⅡ
平成31年1月11日	保育所	28	感染性胃腸炎	ノロウイルスGⅡ
平成31年3月20日	保育所	22	感染性胃腸炎	ノロウイルスGⅡ

(3) インフルエンザ対策

①学校等における休業措置実施数

(平成30年度)

	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	計
幼稚園・保育園	0	0	3	3
小学校	0	9	35	44
中学校	0	1	9	10
高等学校	0	0	4	4
その他	0	0	0	0
合計	0	10	51	61

②ウイルスサーベイランスの実施

・インフルエンザ病原体サーベイランス(検査数)	1 定点	182件
・入院サーベイランス(患者数)	3基幹病院定点	103件

(4) 新型インフルエンザ等対策

新型インフルエンザ等対策については平成26年2月に山梨県新型インフルエンザ等行動計画が策定、平成24年に新型インフルエンザ等措置法が策定され所内体制整備及び各関係機関(市町、医療機関、消防)と連携した対策会議の開催や発生を想定した患者搬送訓練等を行っている。

- ◆所内研修 個人防護具(PPE)の着脱訓練及び N95 フィットテスト
 - ・平成30年6月8日 職員 17名
- ◆訓練等実施 県が国と共同実施した情報伝達訓練への参加(机上訓練)
 - ・平成30年11月9日及び11月13日
 - 参加機関:内閣府、県、保健所担当等
- ◆危機管理演習 所内鳥インフルエンザ演習訓練
 - ・平成30年11月20日 参加者50名
- ◆感染症医療関係者担当者会議
 - ・平成30年9月28日及び12月25日
 - 参加機関:市・町、医療機関、医師会、消防、薬剤師会、
県健康増進課、保健所
 - 協議内容:山梨県重大感染症危機管理対策
医療サーージ発生時の地域・院内のルール作り
- ◆新型インフルエンザ等対策会議
 - ・平成31年2月26日 委員 17名 他関係機関職員、
 - 参加機関:市・町、医療機関、医師会、警察、消防、薬剤師会、
県健康増進課、保健所、衛生環境研究所
 - 協議内容:山梨県重大感染症危機管理対策
医療サーージ発生時の地域・院内のルール作り

(5) 感染症予防普及啓発への取り組み

①院内感染症カンファレンスへの参画

感染症認定1病院が開催する感染症カンファレンス(2病院)に保健所担当等が定期的に参加し情報共有等を行った。(山梨大学医学部附属病院、甲府共立病院 計8回)

②感染症メールグループの運用

平成27年度に運用開始した管内感染症メールグループにより登録者間関係者による情報の共有や意見交換を行った。

メールグループ登録者 病院、医師会、衛生環境研究所、県庁関係 31名

(6) 感染症対策研修会等の実施状況

(平成30年度)

No.	実施日	研修種別	対象施設・対象者	人数	内容
1	H30.6.28 H30.7.4	集団指導	介護施設事業所施設職員	351	高齢者施設における感染症対策
2	H30.5.18	出前講座	高齢者施設職員	30	高齢者施設における感染症対策
3	H30.6.5	出前講座	高校生	300	がん・がん検診のすすめ
4	H30.6.21	出前講座	高齢者施設職員	40	高齢者施設における感染症対策
5	H30.7.13	出前講座	児童養護施設職員	20	感染症対策、手洗いについて
6	H30.10.5	出前講座	企業職員	22	感染症対策について
7	H30.11.7	出前講座	福祉施設職員	40	感染症対策について
8	H30.11.27	出前講座	市役所職員	20	感染症対策、手洗いについて
9	H30.11.29	出前講座	施設職員	10	感染症対策について
10	H30.12.12	出前講座	施設調理員	25	感染症対策、手洗いについて
11	H31.1.17	出前講座	施設職員	20	感染症対策、手洗いについて
12	H31.3.20	出前講座	葬儀施設職員	30	感染症対策、嘔吐処理について
計				908	

(7) 結核予防対策

① 健康診断・予防接種実施状況

(平成30年1月～12月)

		定期						定期外	計	
		事業者	学校長			施設 の長	市町長			接触者
			高1	大学(短)1	その他		乳幼児/ 65歳以上	その他		
ンツ 反 応 ル ク リ	被注射者数								0	
	被判定者数								0	
	陰性者数								0	
	陽性者数								0	
	(再掲) 強養成者数								0	
	間接撮影者数	6,477	3,095	3,167	145	530	10,195	2,538	0	
	直接撮影者数	9,808	240	0	1,249	2,409	7,087	701	78	
	かくたん検査者数	11					106	13	10	
被 発 見 者 数	結核患者									
	潜在性結核感染者								8	
	結核発病のおそれがあると診断された者									

②定期健康診断実施状況(市町)

(平成30年1月～12月)

	対象者数	人口	受診者数	受診率 (%)
甲府市	56,915	187,868	5,205	9.1%
甲斐市	7,182	74,406	7,182	100.0%
中央市	7,362	30,804	2,718	36.9%
昭和町	3,998	20,277	2,177	54.5%
計	75,457	313,355	17,282	22.9%

③市町別登録者状況

・新登録者(※)及び除外者状況

※潜在性結核感染者を含む

(平成30年12月31日現在)

	前 年 末 数	新規				除外						本 年 末 数	
		新登録者	転入		小計	死亡		観察不要	転出		その他		小計
			県外	県内		結核死	他の死亡		県外	県内			
甲府市	75	38	6		44	1	9	31	1			42	77
甲斐市	17	7			7		5	5				10	14
中央市	13	1			1			3				3	11
昭和町	4	3			3			3				3	4
計	109	49	6	0	55	1	14	42	1	0	0	58	106

・活動性結核分類、受診状況

(平成30年12月31日現在)

		活動性結核											別 掲		
		総 数	肺結核活動性								肺外結核活動性	不活動性結核			活動性不明
			総 数	登録時			菌陽性	その他	菌陰性	治療中			観察中		
				塗抹陽性		菌その他									
				総 数	初回治療									再治療	
総 数	総数	43	28	19	8	7	1	8	3	9	0	0	10	5	
	入院中	4	4	1	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	
	外来治療中	18	8	6	2	1	1	4	0	2	0	0	10	0	
	治療なし	21	16	12	6	6	0	3	3	4	0	0	0	5	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
甲府市	総数	28	21	14	5	5	0	7	2	7	0	0	7	3	
	入院中	3	3	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	
	外来治療中	13	6	4	1	1	0	3	0	2	0	0	7	0	
	治療なし	12	12	9	4	4	0	3	2	3	0	0	0	3	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
甲斐市	総数	4	3	2	2	1	1	0	0	1	0	0	2	2	
	入院中	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	
	外来治療中	3	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	
	治療なし	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中央市	総数	2	2	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外来治療中	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
	治療なし	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
昭和町	総数	3	2	1	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外来治療中	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
	治療なし	2	2	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

④ 結核診査協議会状況

・県全体

(平成30年度)

	諮問件数	答 申 件 数		
		決定件数	否決件数	保留件数
法20条1関係	29	29	0	0
法20条4関係	52	52	0	0
法37条の2関係	157	152	1	4

・中北保健所(再掲)

(平成30年度)

	諮問件数	答 申 件 数		
		決定件数	否決件数	保留件数
法20条1関係	11	11	0	0
法20条4関係	10	10	0	0
法37条の2関係	67	63	1	3

⑤ 管理検診及び接触者健診実施状況

・管理検診

(平成30年度)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	診察指導	直接撮影	喀痰検査	
						塗抹	培養
委託医療機関	116	109	94.0%	109	109	8	8
計	116	109	94.0%	109	109	8	8

・接触者健診

(平成30年度)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	診察	ツ反	直接撮影	喀痰検査		QFT
							塗抹	培養	
委託医療機関	93	86	92.5%	86	0	78	10	10	22
保健所実施	133	133	100.0%	—	—	—	—	—	133
計	226	219	96.9%	86	0	78	10	10	155

⑥ 結核定期病状調査事業

(平成30年度)

区 分		報告書受理件数	備考
要医療者	医療費公費負担の申請を行っていない者	0	
	医療費公費負担承認期間が終了した後、再申請を行わなかった者	0	
	その他治療の中断が考えられる者	0	
経過観察者	管理検診を要する対象者であって、保健所において検診結果が把握できていない者	13	
計		13	

⑦ 結核コホート検討会

開催日時	会場	検討内容	参加職員
平成31年 2月22日(金) 午後5時00分～ 午後6時00分	山梨県立中央病院 2F 看護研修室	・H29・30年に感染症法第19 条に基づき、県立中央病院8B 結核病床へ入院した患者の 退院後の状況 ・成功事例または治療中断等 失敗事例のうち、支援困難事 例についての症例検討	県立中央病院8B病棟医師・看護師・薬剤師 各保健所結核担当者

⑧ 所内結核事例検討会

回数	開催日時	場所	検討内容	参加職員
110回実施	新登録患者発生時 対応困難事例発生時 等に随時開催(30分/ 回程度)	中北保健所	・応急入院の判断 ・対応困難事例への関わり方について ・接触者健診の対象者選定 ・医療機関からの問い合わせへの対応等	中北保健所長、技術次長、 地域保健課課長、リーダー、健 康支援課長、リーダー、保健 師、結核事務担当

⑨ 地域DOTS所内カンファレンス

回数	開催日時	場所	検討内容	参加職員
12回実施	原則 毎月第3木曜日 午前10～11時開催	中北保健所	・登録患者の情報共有 ・地域DOTS実施状況について ・その他	中北保健所長、技術次長、 地域保健課課長、リーダー、健 康支援課長、リーダー、保健 師、結核事務担当

⑩ 院内DOTSカンファレンスへの参加

開催方法	場所	保健所参加回数		検討事例数実 件数(延件数)	内容	参加職員
毎週 金曜日 午後4～5時	県立中央病院 8B病棟 カンファレンスルーム	4月	4	9	①ケースの情報共有及び検討 ②情報交換	【病院】 結核病棟 担当医師 病棟看護師長 病棟看護師 薬剤師 【保健所】 保健師 結核事務担当
		5月	2	2		
		6月	3	9		
		7月	4	21		
		8月	5	25		
		9月	3	15		
		10月	4	17		
		11月	4	21		
		12月	4	21		
		1月	4	9		
		2月	4	15		
		3月	4	13		
		件数計	45	177		

(8) エイズ対策

① エイズ相談・HIV抗体検査及び特定感染症検査数

(平成30年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談 件数	電話	2	0	0	0	1	1	1	0	1	0	2	1	9
	来所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	2	0	0	0	1	1	1	0	1	0	2	1	9
検査 件数	HIV	10	13	18	16	22	6	16	11	18	15	13	8	166
	クラミジア	10	11	18	15	21	5	15	8	18	15	13	7	156
	梅毒	10	11	18	15	22	5	15	9	18	16	13	7	159
	B型肝炎	10	14	23	15	22	5	16	9	19	15	13	7	168
	C型肝炎	10	14	23	15	22	5	16	9	19	15	13	7	168
	風しん	2	4	5	4	7	25	69	31	48	47	40	28	310

② エイズ対策(啓発)事業

エイズ知識啓発普及講習会

(平成30年度)

月 日	会 場	対 象	内 容
H30.6.27	県立農林高等学校	第1学年 151名	講演「自分と大切な人の未来のために知ってほしいこと」 講師 本間隆之 氏
H30.6.29	中央市立玉穂中学校	第3学年 118名	講演「自分を大切にすること」 講師 山田七重 氏
H30.6.30	甲府市立北西中学校	第3学年 103名	講演「自分と大切な人たちの未来のために考えてほしいこと」 講師 本間隆之 氏、山梨県立大学ヘルスプロモーションクラブ
H30.7.20	甲斐市立玉幡中学校	第3学年 140名	講演「自分を大切にすること」 講師 山田七重 氏
H30.11.7	甲府市立上条中学校	第3学年 133名	講演「自分を大切にするために」 講師 保健所職員
H30.11.21	山梨大学教育学部附属 中学校	第3学年 158名	講演「HIV/エイズについて知ろう」 講師 保健所職員
H30.11.21	山梨学院高等学校	第3学年 348名	講演「エイズ・性感染症について～自分を大切にすること～」 講師 保健所職員
H30.12.3	東海大学付属甲府高等 学校	第3学年 280名	講演「エイズ・性感染症について～自分を大切にすること～」 講師 保健所職員
H30.12.7	県立甲府南高等学校	第1学年 262名	講演「自分と大切な人の未来のために知ってほしいこと」 講師 本間隆之 氏
H30.12.17	甲府市立甲府商業高校	第1学年 260名	講演「自分と大切な人の未来のために知ってほしいこと」 講師 本間隆之 氏
H31.2.15	県立甲府第一高等学校	第2学年 277名	講演「自分と大切な人の未来のために知ってほしいこと」 講師 本間隆之 氏
H31.2.22	甲府市立東中学校	第1学年 178名	講演「自分を大切にするために」 講師 保健所職員
合計	12回	2,408名	

(9) 肝炎対策

① 山梨県肝炎患者治療助成事業(インターフェロン治療助成)

(平成30年度)

審査月	計	性別		年 齢 別											不承認	2回目	6ヶ月延長 (72週治療)	2ヶ月延長 (副作用延長)	3剤併用
		男	女	10代	20代	30代	40代	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80代~					
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

② 山梨県肝炎患者治療助成事業(核酸アナログ製剤治療助成)

(平成30年度)

審査月	計	性別		年 齢 別											不承認	更新
		男	女	10代	20代	30代	40代	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80代~		
4月	12	7	5	0	0	0	3	0	0	3	1	1	3	1	0	9
5月	8	5	3	0	0	0	1	2	1	0	0	2	1	1	0	7
6月	20	10	10	0	0	0	4	2	2	1	5	2	4	0	0	17
7月	15	8	7	0	0	3	5	0	2	1	1	0	3	0	0	15
8月	11	5	6	0	1	1	3	1	1	1	0	2	1	0	0	9
9月	14	9	5	0	0	1	4	1	1	1	0	2	3	1	0	13
10月	12	8	4	0	0	0	1	2	2	2	3	1	1	0	0	11
11月	12	6	6	0	0	0	4	1	2	1	1	2	1	0	0	11
12月	7	6	1	0	0	0	1	0	0	1	2	1	2	0	0	7
1月	11	9	2	0	0	0	0	0	2	0	3	2	3	1	0	11
2月	26	14	12	0	0	0	5	2	5	2	6	2	3	1	0	26
3月	20	11	9	0	0	0	2	3	0	5	3	4	2	1	0	18
合 計	168	98	70	0	1	5	31	11	18	13	22	17	25	5	0	154

Q

③ 山梨県肝炎患者治療助成事業(インターフェロンフリー治療助成)

(平成30年度)

審査月	計	性別		年 齢 別											再掲
		男	女	10代	20代	30代	40代	50~	55~	60~	65~	70~	75~	80代~	
4月	14	8	6	0	0	0	2	2	1	3	1	2	0	3	0
5月	10	7	3	0	0	0	1	1	1	0	3	2	0	2	0
6月	6	5	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	3	1	0
7月	9	7	2	0	0	0	0	2	1	0	2	1	2	1	0
8月	8	5	3	0	0	0	4	0	1	0	0	2	1	0	0
9月	12	6	6	0	0	0	0	2	1	0	1	3	3	2	0
10月	4	2	2	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	0
11月	5	3	2	0	0	1	0	0	1	0	0	1	2	0	0
12月	7	2	5	0	0	2	0	1	0	1	0	1	1	1	0
1月	7	4	3	0	0	0	3	0	0	1	1	1	0	1	0
2月	4	2	2	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	0	0
3月	4	3	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0
合 計	90	54	36	0	0	3	13	9	7	7	9	14	15	13	0

④ ウイルス性肝炎重症化予防推進事業

(平成30年度)

初回精密検査申請件数	4件
定期検査申請件数	39件

⑤ 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業

(平成30年12月-平成31年3月)

申請件数	0件
------	----

3 精神保健福祉対策

(1) 市町別措置入院者数 (平成30年度)

市町別	甲府市	甲斐市	中央市	昭和町	その他	計
措置入院	4	2	0	1	0	7

(2) 市町別自立支援医療受給者数及び精神障害者保健福祉手帳所持者数 (平成31年3月末現在)

市町別	甲府市	甲斐市	中央市	昭和町	計
自立支援医療	0	0	0	0	0
精神障害者保健福祉手帳所持者数	0	0	0	0	0

(3) 精神障害者通報等件数 (平成30年度)

	申請通報 件数	診察不要と 認められた者	診察を受けた者		措置入院 した者	措置入院に 該当しない者
			精神障害者	精神障害者でない者		
診察及び保護申請	0	0	0	0	0	0
警察官通報	41	22	19	0	7	34
検察官通報	0	0	0	0	0	0
保護観察所長の通報	0	0	0	0	0	0
矯正施設長の通報	0	0	0	0	0	0
精神病院管理者の届	0	0	0	0	0	0
計	41	22	19	0	7	34

(4) 相談、訪問指導

① 新規者の経路別 (平成30年度)

	実人員	新規者の受付経路(再掲)		
		市町村	医療機関	その他
男	23	4	2	17
女	13	1	1	11
計	36	5	3	28

② 来所相談 (平成30年度)

	実人員	延 人 員								(再掲)		
		老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	思春期	心の健康づくり	その他	計	ひきこもり	自殺関連	犯罪被害
男	45	2	0	4	0	0	16	74	96	5	0	0
女	42	4	0	1	0	2	13	21	41	0	0	0
計	87	6	0	5	0	2	29	95	137	5	0	0

③ 訪問指導 (平成30年度)

	実人員	延 人 員								(再掲)		
		老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	思春期	心の健康づくり	その他	計	ひきこもり	自殺関連	犯罪被害
男	54	3	0	6	2	4	14	166	195	4	0	0
女	69	5	1	1	0	10	16	103	136	1	0	0
計	123	8	1	7	2	14	30	269	331	5	0	0

④ 電話相談 (平成30年度)

	実人員	延 人 員								(再掲)		
		老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	思春期	心の健康づくり	その他	計	ひきこもり	自殺関連	犯罪被害
男	186	23	0	101	0	10	148	898	1,180	4	0	0
女	133	61	2	22	1	20	169	1101	1,376	8	0	0
計	319	84	2	123	1	30	317	1,999	2,556	12	0	0

⑤ 医療相談・巡回相談 (平成30年度)

	実人員	延人員		
		医療相談	巡回相談	計
一般	1	1	0	1
老人	1	1	0	1

(5) 精神障害者地域移行対策事業

(平成30年度)

①地域体制整備連絡会議

月日	場所	内容	参加者
平成31年 2月18日	北巨摩合同庁舎 101会議室	○平成30年度の取組状況 ○事前アンケート・今後の事業展開	

②研修会

月日	場所	内 容	参加者
平成30年 6月26日	北巨摩合同庁舎 101会議室	講義・演習 「未来を語り合う～はなし、はなしに耳を傾ける～」 講師：首都大学東京 都市教養学部 准教授 長沼葉月先生	40名

(7) いのちのセーフティネット体制推進事業

① 地域セーフティネット連絡会議

(平成30年度)

月日	場所	内 容	参加者
平成31年 1月24日	中北保健福祉事務 所 大会議室	○中北圏域アクションプランについて ○中北保健所管内の自殺者の状況について ○活動方針に基づく情報交換 ○その他	22名
平成31年 3月20日	甲府市南公民館 大ホール	○報告「平成30年度 中北保健所の取り組みについて」 ○講義「聴くことの意味を考える～安全網を使い、自らの力・他者の力を発揮していきましょう」甲府共立病院 患者サポートセンター 心理相談室長 齊藤徳仁 氏	13名

② 出張メンタルヘルス講座

(平成30年度)

月日	場所	内 容	参加者
平成30年 5月10日	SAKURA山梨セン ター	「こころの健康」 講師：中北保健所 精神保健福祉相談員	14名
平成30年 6月18日	奥湯村園	「メンタルヘルス」 講師：中北保健所 精神保健福祉相談員	33名
平成30年 7月12日	玉穂生涯学習館	「メンタルヘルス」 講師：中北保健所 精神保健福祉相談員	27名
平成30年 9月27日	甲府刑務所	「働く人のためのメンタルヘルス」 講師：心理臨床オフィス・ルーエ 深沢孝之氏	50名
平成31年 1月28日	甲府地方気象台	「働く人のためのメンタルヘルス」 講師：心理臨床オフィス・ルーエ 深沢孝之氏	15名

(8) 組織育成及び市町等関係機関への援助

(平成30年度)

	患者会	家族会	断酒会	職親会	市町	関係機関	その他	計
援助回数	0	1	1	0	0	0	0	2

4 がん対策

がん予防普及啓発のための街頭キャンペーン

県民へのがんの知識の普及し、将来のがん患者の減少を目指し、関係団体や管内市町の協力のもと、街頭キャンペーンを実施した。(県下一斉、各保健所ごとに実施)

実施日	内容
平成30年9月30日	台風のため中止

健康支援課

地域保健法に基づき、強化された保健所の広域的・専門的・技術的機能を中心として、母子から高齢者に至る各期のライフサイクルに応じた対人保健サービス業務を担当している。特に法的根拠・各要綱に基づく未熟児・長期療養児、結核や難病等の個人及び家族に対する保健指導・健康相談・健康教育と保健・医療・福祉等関係機関との連携により事業を推進している。

1 看護推進業務

(1) 保健師就業状況

1) 市町保健師就業状況

	甲府市	甲斐市	中央市	昭和町	管内
人口口	188,948	75,059	31,015	20,448	315,470
保健師数	46	24	13	9	92

※ 人口は、平成31年3月の「市町村別常住人口数」(県統計調査課)
 ※ 保健師数は、平成30年4月現在の数。

(2) 保健師現任教育

1) 中核保健所実施分

人材育成の中核となる保健所として研修体系を構築し、保健師現任教育マニュアルに基づいた研修を実施するとともに市町村等が行う職場内研修を支援し、保健師の資質向上を図る。

① 山梨県新任保健師研修会

日付、時間	場所	出席者数	内 容
H30年7月3日 午前9時30分～ 午後4時30分	中北保健所	15	開会・オリエンテーション ○講義①「山梨県の保健師活動」 講師 県医務課 守屋法子看護指導監 ○講義②「公衆衛生活動の基本の理解」 講師 中北保健所 古屋好美所長 ○実践報告①「2年目の保健師からのメッセージ」 報告者 北杜市 中嶋真希 保健師 忍野村 小林莉奈 保健師 ○演習GW「私のビジョン どんな保健師になりたいか」
H30年8月30日 午前9時30分～ 午後4時30分	中北保健所	14	○講義①「地域組織育成について」 講師 健康増進課 渡辺千奈美課長補佐 ○実践報告①「地域組織育成の実践報告」 報告者 韮崎市 小屋理恵 保健師 ○講義②「対人援助の基本姿勢」 講師 中北保健所 吉留慶子副主幹 ○演習GW「所内面接・家庭訪問で困ったこと」
H30年11月30日 午前9時30分～ 午後4時30分	中北保健所	14	○演習①「事例検討」 助言者 健康科学大学看護学部教授 望月宗一郎先生 ○講義①「保健師記録の書き方」 講師 中北保健所 吉留慶子副主幹 ○演習②「自分の個別支援を振り返って」「地域診断に向けて」 ○講義②「地域診断の実践～個別支援から地域診断へ～」 講師 健康科学大学看護学部教授 望月宗一郎先生
H31年2月22日 午前9時30分～ 午後4時30分	中北保健所	13	○演習①「地域診断」 助言者 健康科学大学看護学部教授 望月宗一郎先生 ○講義「保健師活動に期待すること」 講師 県医務課 守屋法子看護指導監 ○演習②GW「2年目へ向けての抱負」 助言 健康科学大学看護学部学部長 山崎洋子先生 山梨大学大学院総合研究部 健康・生活支援看護学講座准教授 神崎由紀先生 修了式

② 新任保健師実地指導保健師(プリセプター)研修会

日付、時間	場所	参加者数	内 容
H30年6月19日 午前9時30分～ 午後4時30分	中北保健所	17	開会・オリエンテーション ○講義「保健師基礎教育の現状とプリセプターの役割」 講師 山梨大学大学院総合研究部 健康・生活支援看護学講座准教授 神崎由紀先生 ○演習①「指導保健師としての悩みや課題」 ○実践報告「新人保健師の指導と実際」 講師 身延町 望月寿美子 保健師 ○演習 「指導計画と現任教育」「悩みや課題を解決するために」 助言者 山梨大学大学院総合研究部 健康・生活支援看護学講座准教授 神崎由紀先生
H30年7月19日 午前9時30分～ 午後4時30分	中北保健所	16	○講義及び演習 「指導にいかすコミュニケーションスキル」 講師 山梨大学大学院総合研究部 健康・生活支援看護学講座助教 坂井郁恵先生
H30年11月30日 午前9時30分～ 午後4時30分	中北保健所	13	○演習①事例検討会 助言者 健康科学大学看護学部看護学部教授 望月宗一郎先生 ○講義①「保健師記録について」 講師 中北保健所 吉留慶子副主幹 ○演習②「保健師記録の指導」「指導の振り返りと今後の取り組み」 ○講義「地域診断の実践～個別支援から地域診断へ～」 講師 健康科学大学看護学部看護学部教授 望月宗一郎先生
H31年2月22日 午前9時30分～ 午後4時30分	中北保健所	13	○演習①地域診断 助言者 健康科学大学看護学部教授 望月宗一郎先生 ○講話「保健師活動に期待すること」 講師 県医務課 守屋法子看護指導監 ○演習②GW「指導の振り返り」「保健師になって良かったこと」 助言 健康科学大学看護学部学部長 山崎洋子先生 山梨大学大学院総合研究部 健康・生活支援看護学講座准教授 神崎由紀先生

③ プリセプターサポート保健師研修会

日付、時間	場所	参加者数	内 容
H30年6月19日 午前9時30分～ 午前12時	中北保健所	10	開会・オリエンテーション ○講義「保健師基礎教育の現状とプリセプターの役割」 講師 山梨大学大学院総合研究部 健康・生活支援看護学講座准教授 神崎由紀先生 ○演習「サポート保健師として感じていること」
H30年9月14日 午後1時30分～ 午後5時	中北保健所	16	○講義「新任保健師およびプリセプター(実地指導者)をサポートするために」 講師 健康科学大学看護学部学部長 山崎洋子先生 ○実践報告「プリセプター(実地指導者)を体験して」 実践報告者 笛吹市 本庄由美子 保健師 ○グループワーク「プリセプターのサポート体制の充実を図るために」 助言 健康科学大学看護学部学部長 山崎洋子先生

④ 山梨県統括保健師研修

日付、時間	場所	出席者数	内 容
H31年1月11日 午前9時30分～ 午後4時	中北保健所	24	○講義「健康なまちづくりを目指して～保健師の専門性とキャリアをつなぐ統括保健師～」 講師 武蔵野大学看護学部教授 中板育美先生 ○実践報告「統括保健師の活動の実際」 実践報告者 愛知県豊橋市健康増進課課長 牧野忍先生 ○グループワーク「自所属における保健師活動の推進に向けて」 助言 武蔵野大学看護学部教授 中板育美先生 愛知県豊橋市健康増進課課長 牧野忍先生

2) 保健師現任教育運営会議

日付、時間	場所	出席者数	内 容
H30年6月1日 午前9時30分～ 午前11時30分	中北保健所	11	1. 平成30年度保健師現任教育中核保健所が実施する研修について 2. 各保健所が実施する保健師現任教育研修について
H31年3月19日 午前9時30分～ 午前11時30分	中北保健所	8	1. 中核保健所としての保健師現任教育研修について (1) 平成30年度の研修実施状況と評価 (2) 平成31年度研修計画 2. 各保健所の平成30年度保健師現任教育実施状況と平成31年度の共通課題

3) 管内保健師現任教育

管内市町村及び保健所保健師が保健師活動の検討、研修を行うことで、管内の保健師活動の資質向上及び体制づくりを図る。

① 対人支援活動実践能力向上研修(母子保健研修会兼ねる)(キャリアラダー A-1～A-3)

日付、時間	場所	出席者数	内 容
H30年12月25日 午前9時30分～ 11時30分	中北保健所	18	○演習 事例検討会(事例2) 助言者 こころのサポートセンター ネストやまなし 中嶋彩先生
平成31年1月7日 午前9時30分～ 11時30分	中北保健所	15	○演習 事例検討会(事例2) 助言者 こころの発達総合支援センター 副主幹 上田美穂氏

②健康危機管理研修(キャリアラダー A-1～A3)

日付、時間	場所	出席者数	内 容
H31年3月4日 午後1時30分～ 5時	中北保健所	本所 27 支所 14	○演習「避難所運営シミュレーションゲーム」 ○講義「大規模災害時に保健師に期待されること」「避難所運営と情報収集の方法」 ○リフレクション 講師 自治医科大学看護学部学部長 春山早苗先生 自治医科大学看護学部講師 島田裕子先生

③ 現任教育体制整備のための検討会(管理的立場の保健師)

日付、時間	場所	参加者数	内 容
H30年6月25日 午後1時30分～ 4時30分	中北保健所	20	1 キャリアレベルの考え方についての情報提供 2 各所属の保健師現任教育の取り組みについての情報交換 3 GW「基本となるキャリアレベルの考え方及び活用についてどのように考えるか」 「今年度のキャリアレベルの確認に向けて準備すること」 4 平成30年度保健所が実施する研修について 5 GW「職場内研修と保健所実施研修を効果的に連動するために」
H31年2月6日 午前9時～ 11時30分	中北保健所	19	1保健師人材育成について (1)報告「キャリアラダーの確認をして見えてきたこと」 (2)質疑応答 および 意見交換 2 大規模災害対策について (1)情報提供 ①情報提供「DHEAT及び受援体制について」 情報提供者 中北保健所地域保健課 知見圭子課長 ②情報提供「災害への取り組み 中央市」 情報提供者 中央市健康推進課 弦間加代子副保健師長 ③情報提供「西日本豪雨災害への保健師の派遣について」 情報提供者 中北保健所峡北支所健康支援課 佐藤久子課長 (2)質疑応答 および 意見交換

(3) 看護普及啓発事業

① 一日看護師

高校生を対象に看護に対する正しい認識と理解を深めるとともに看護職選択への動機づけの一助とすることを目的とする。

実施日	医療機関	高等学校名	参加者生徒数
H30年6月4日	城東病院	市立甲府商業高等学校	6
	恵信梨北リハビリテーション病院	山梨学院高等学校	5
H30年6月5日	山角病院	日本航空高等学校	6
H30年6月6日	地域医療機能推進機構山梨病院	県立甲府南高等学校	8
		県立甲府東高等学校	7
H30年6月7日	湯村温泉病院	日本航空高等学校	5
	赤坂台病院	山梨英和高等学校	3
	武川病院	市立甲府商業高等学校	2
H30年6月8日	甲府脳神経外科病院	県立甲府南高等学校	4
		山梨英和高等学校	5
H30年6月11日	山梨県立中央病院	市立甲府病院	4
		県立甲府昭和高等学校	23
	市立甲府病院	県立甲府城西高等学校	14
	国立病院機構甲府病院	県立甲府第一高等学校	6
H30年6月12日	甲府城南病院	県立甲府昭和高等学校	3
		県立甲府城西高等学校	3
H30年6月13日	恵信甲府病院 HANAZONOホスピタル	甲府第一高等学校	4
		県立甲府西高等学校	4
H30年6月14日	甲府共立病院	県立甲府東高等学校	10
		県立甲府城西高等学校	10
H30年6月15日	山梨大学医学部附属病院	県立甲府城西高等学校	17
		甲斐清和高等学校	9
		東海大学附属高等学校	4

※16医療機関162名が参加

② 「看護の心」普及啓発キャンペーン

「フェスタ看護」事業の一環として「看護の日」の啓発を図るとともに、看護について正しい理解と関心を深めてもらうために実施する。

実施日	実施場所	内 容	参加者数
H30.5.12	ラザヴォーク甲斐双葉店	一般県民への普及キャンペーン ・普及啓発用カットパン2,000部配布	中北地区支部フェスタ 看護実行委員会 12名参加
H30.10.26	小瀬スポーツ公園	一日まちの保健室(甲府大好きまつり) ・血圧測定、健康相談 利用者226名	中北地区支部フェスタ 看護実行委員会 13名参加

③ 看護師再就業窓口相談事業

看護師等の人材確保の促進に関する法律第11条に基づき、看護師等就業協力員体制がつけられ、保健所で「看護師再就業相談窓口」を開設し潜在看護力の活用を図る中で、看護師等の確保を推進している。

	再就業相談	ナースセンター等の紹介	悩み事相談
実人数	5	5	1
回数	5	5	1

(4) 在宅医療広域連携等推進事業

在宅療養を希望する者が、その人らしく生活が送れるよう、地域の保健・医療・福祉等支援関係者(以下「支援関係者」という)が協力し、医療機関から地域への一環したケアの方策や、支援関係者のスキルアップ等、保健・医療・福祉の総合的なサービスを提供できる協力体制の構築を図る。

1-①) 中北保健所管内「想いのマップ」普及啓発研修会

誰にでも訪れる終末期をどのように過ごしたいか考え、最期まで自分らしく生活するために自分自身をみつめ直すためのツールとして「想いのマップ」を活用するための普及啓発を図る。

実施日	実施場所	内 容	参加者数
H30.10.30	ゆうき訪問看護ステーション	想いのマップの作成の経緯、目的、活用方法等の説明 語り合いながら、実際に想いのマップを記入	ふれあい健康長寿アップ教室 12名
H30.11.7	高部自治会館		住民30名
H31.2.6	甲府市南西公民館		かるがも学級 7名

1-②) 中北保健所管内「想いのマップ」配布状況

療養者向け 52部(医療機関、山梨県在宅看護研究会)
一般向け 105部(医療機関、市町、団体、住民等)

2)在宅医療広域連携会議

①在宅医療・介護広域連携会議

実施日	実施場所	内 容	参加者数
H30.9.26	中北保健福祉事務所	各機関の代表が所属(職種)の活動状況等の意見交換を行い、地域の協力体制(環境)の構築に向け、各機関として具体的な取り組みについて検討する。	医療・保健・福祉等 各関係機関職種の 代表 各46名
H31.2.14			医療・保健・福祉等 各関係機関職種の 代表 各48名

②中北保健所管内「想いのマップ」検討会議

必ず訪れる「死」を見つめ、本人、家族、支援者が限り有る「生」を共有し、私(本人)は「どう過ごしたいか」、家族は「どう過ごさせたいか」、支援者は「何を担い、どのような支援が求められるか」など具体的なイメージを持ち、本人や家族の「今」を充実させるための共有ツールとして「想いのマップ」を作成、普及啓発について検討する。

実施日	実施場所	内 容	参加者数
H30.6.5	中北保健福祉事務所	1)想いのマップの経過・目的について 2)在宅療養者支援事業実績、「想いのマップ」の普及啓発に関する取り組み状況について 3)想いのマップの普及啓発について	医療・保健・福祉等 関係者各13名
H31.2.22		1)想いのマップの各団体版アレンジ、紹介リーフレットについて 2)今年度の普及・啓発状況、課題について 3)これまでの普及・啓発の振り返り、今後のあり方について	医療・保健・福祉等 関係者各13名

③ 継続看護窓口担当者会議

管内の看護職が一堂に会し、在宅、外来、病棟を結ぶ看護者の連携と窓口担当者の役割について共有、検討をする。

実施日	実施場所	内 容	参加者数
H30.6.26	中北保健福祉事務所	1)取り組みの経過・情報提供 2)講義・グループワーク テーマ「療養する方の「想いをつなぎ、私らしく生きる」に寄り添う看護を行うために～在宅、外来、病棟を結ぶ看護者の連携と窓口担当者の役割～」 講師・コーディネーター 山梨県立大学 教授 佐藤悦子 先生	病院、訪問看護ステーション、市町村看護代表者、看護協会中北地区支部委員 42名
H31.1.29		1)前回からの振り返りと各機関の取組について 2)事例発表 3)講義・グループワーク テーマ「療養する方の「想いをつなぎ、私らしく生きる」に寄り添う看護を行うために～在宅、外来、病棟を結ぶ看護者の連携と窓口担当者の役割～」 講師・コーディネーター 山梨県立大学 教授 佐藤悦子 先生	病院、訪問看護ステーション、市町村看護代表者、看護協会中北地区支部委員 42名

④ 看護管理代表者会議

地域包括ケアシステム構築のための看護職の役割、地域に求められる自施設の機能、連携等を考える

実施日	実施場所	内 容	参加者数
H30.7.13	県看護教育研修センター	1 講義「平成30年度診療報酬改定からみる 地域包括ケアシステムの構築に関する看護の動き」 講師 関東信越厚生局山梨事務所 岩下直美 保健指導看護師 2 話題提供「看護がつながる地域包括ケア推進に向けての題と期待」 話題提供者 甲府城南病院 中澤緑 看護師長 ゆづき訪問看護ステーション 並木奈緒美 所長 3 グループワーク	病院、訪問看護ステーション、行政、施設等看護職員 49名

2 健康づくり推進事業

(1) 健やか山梨21推進事業

人生80年時代にふさわしい、県民の生涯を通じる健康づくりの実践のための指針として策定した「健やか山梨21」に基づき、県、市町村、各種団体等で10の健康課題に取り組み、地域住民の生活習慣の改善など生活習慣病の予防に努めている。

① 出前講座の現地状況表

項目	対象者		実施タイトル
	属性	人数	
健康づくり	1 会社員	50	生活習慣病予防(総合課題・栄養・食生活・たばこ・お酒・熱中症予防等)
	2 聴覚障害者	40	
	3 高校生	300	
	4 配置薬事業者	35	
食品衛生	1 食品加工業者	9	食品衛生について
	2 給食調理従事者	50	
	3 保育園職員	15	
	4 給食調理従事者	90	
	5 模擬店担当者	70	
	6 イベント出展者	70	
	7 配食ボランティア	400	
生活衛生	1 美容関係者	200	生活衛生について
	2 学生	80	
薬物乱用防止	1 受刑者	9	薬物乱用防止について
	2 高校生	280	
	3 高校生	285	
	4 高校生	792	
	5 高校生	317	
	6 中学生	300	
	7 受刑者	10	
	8 配置事業者	40	
感染症対策	1 児童福祉施設職員	20	感染予防について
	2 介護職員	30	
	3 介護職員	40	
	4 施設職員	22	
	5 福祉施設職員	40	
	6 役場職員	20	
	7 施設職員	25	
	8 施設職員	10	
	9 施設職員	20	
	10 葬儀施設職員	30	
母子保健	1 保育園職員	13	虐待から子どもを守る
その他	1 県民	12	想いのマップ
	2 県民	7	
合計	34回	3731人	

② 生活習慣病予防講習会

月 日	内 容
H30.6.28	対象者:事業所従業員 講義内容:熱中症予防、生活習慣病予防のための食生活

(2) 禁煙・分煙推進事業

受動喫煙対策を実施している施設を「禁煙・分煙推進施設」として認定を行うことにより、禁煙・分煙を推進し、受動喫煙の防止を図る。

区 分	H30年度認定施設数（新）	H30年度末認定施設総数
敷地内禁煙	1	231(内再認定74)
屋内禁煙(建物全体)	0	304(内再認定1)
屋内禁煙 (テナント等建物の一部)	0	25
完全分煙	0	1
計	1	561(内再認定75)

(3) 地域・職域連携推進事業

① 中北地域・職域保健連携推進協議会

中北保健福祉事務所管内における地域住民の生涯を通じた健康管理を行うため、地域保健と職域保健が広域的に連携し、地域の実情に応じた協力体制・健康づくり体制を図るために必要な事項を協議することを目的とする。

② 中北地域・職域保健連携推進協議会 ワーキンググループ

地域・職域保健に関連する業務を直接担当する者で構成し、協議会の中核として、管内の地域・職域の健康づくりの推進のために活動し、3つのワーキンググループ(広報グループ・健康づくり推進グループ・特定健診保健指導推進グループ)により、活動・運営を行う。

月 日	内 容	参加機関・団体数
H30.8.2	・第1回中北地域・職域保健連携推進協議会	29
H30.8.2	・合同ワーキンググループ 「広報グループ」、「特定健診・保健指導推進グループ」、「健康づくり推進グループ」	29
H30.9.18	・ワーキンググループ「広報グループ」	5
H31.1.22	・ワーキンググループ「広報グループ」	6
H30.9.12	・ワーキンググループ「健康づくり推進グループ」	7
H30.11.25	・ワーキンググループ「健康づくり推進グループ」	5
H31.1.17	・ワーキンググループ「健康づくり推進グループ」	8
H30.10.9	・ワーキンググループ「特定健診・保健指導推進グループ」	11
H31.1.16	・ワーキンググループ「特定健診・保健指導推進グループ」	8
H31.3.7	・第2回中北地域・職域保健連携推進協議会	18

③ 地域と職域における連携事業

該当事業なし

3 栄養改善対策

食生活の在り方と密接に関連のある生活習慣病対策のうえから、エネルギーの過剰摂取や栄養摂取の偏りの改善、減塩の推進等の正しい食生活と、健康づくりのための運動の啓発普及を実施した。特に地域の食生活改善のリーダーである管理栄養士・栄養士、食生活改善推進員及び調理師に対し、資質向上のための研修会等を開催した。また、健康増進法に基づく特定給食施設の把握及び栄養管理指導を実施した。

(1) 栄養指導の実施状況

① 個別栄養指導及び集団栄養指導延人数 (平成30年度)

		個別指導延人員			集団指導延人員	
		栄養指導	(再掲)	(再掲)	栄養指導	(再掲)
			病態別 栄養指導	訪問による 栄養指導		病態別 栄養指導
実施数	20歳以上 (妊産婦を除く)	4	4	0	16	16

② 健康づくりの運動指導 (平成30年度) ※該当者なし

		個別指導延人員		集団指導延人員	
		運動指導	(再掲)	運動指導	(再掲)
			病態別 運動指導		病態別 運動指導
実施数	20歳以上 (妊産婦を除く)	0	0	0	0

(2) 給食施設指導

健康増進法に基づき、食環境の整備を推進するため、特定給食施設等に対して巡回指導などの個別指導や研修会の開催などの集団指導を実施した。

① 給食施設の管理栄養士・栄養士就業状況 (平成30年度)

	学校	病院	介護老人保健施設	老人福祉施設	
管理栄養士	18	59	10	25	
栄養士	48	55	13	39	
	社会福祉施設	児童福祉施設	事業所	他	計
管理栄養士	4	16	2	0	134
栄養士	7	74	5	8	249

② 給食施設指導の状況 (平成30年度)

			その他の給食施設	計
	1回100食以上又は1日250食以上	1回300食以上又は1日750食以上		
給食施設個別指導施設延数	34	9	28	71
給食施設 集団指導	回数	2		2
	延施設数	167		167

③ 給食施設集団指導の内容

月日	事業名	内容	受講者数
H30.10.16	給食施設全体研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供: 栄養管理報告書のまとめ ・情報提供: 山梨県の健康課題と給食施設の役割 ・講義「給食施設での衛生管理」: 衛生課職員 	126
H31.2.15	児童福祉施設等給食施設関係者研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供: 保育所の感染症予防対策について: 地域保健課職員 ・情報提供: 栄養管理報告書・巡回指導の状況 ・講義「給食を通じて子どもの健やかな発育を支援する」 講師 (一社)ほぶらの木 秋山知子代表 	41

④ 給食施設数 (平成30年度)

		管理栄養士のみ いる施設		管理栄養士・栄養士 どちらもある施設			栄養士のみいる施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいない 施設
		施設数	人数	施設数	管理 栄養士 人数	栄養士 人数	施設数	栄養士 人数	
特定給食施設	学校	8	10	7	7	11	26	35	4
	病院	2	3	15	51	50	0	0	0
	介護老人保健施設	2	2	6	8	13	0	0	0
	老人福祉施設	4	6	7	7	11	1	2	0
	児童福祉施設	3	3	4	4	5	18	30	11
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業所	2	2	0	0	0	5	5	12
	寄宿舎	0	0	0	0	0	0	0	0
	矯正施設	0	0	0	0	0	0	0	1
	自衛隊	0	0	0	0	0	0	0	0
	一般給食センター	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	21	26	39	77	90	50	72	28
その他の給食施設	学校	1	1	0	0	0	2	2	3
	病院	1	2	2	3	5	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	5	5	6	7	9	12	17	9
	児童福祉施設	5	5	2	4	5	24	34	11
	社会福祉施設	2	2	2	2	3	3	4	1
	事業所	0	0	0	0	0	0	0	9
	寄宿舎	0	0	0	0	0	0	0	0
	矯正施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	自衛隊	0	0	0	0	0	0	0	0
	一般給食センター	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	5	8	1
	計	14	15	12	16	22	46	65	34
合計	35	41	51	93	112	96	137	62	

()内、管理栄養士設置指定施設数

(3) 国民健康・栄養調査、県民栄養調査

① 国民健康・栄養調査

健康増進法に基づき、国民の食品摂取量、栄養素等摂取量を把握すると同時に栄養と健康の関係を明らかにし、広く健康増進対策等に必要な基礎資料を得ることを目的に実施するものである。
調査地区は国民生活基礎調査の調査区から無作為に抽出される。

平成30年度 1地区実施

② 県民栄養調査

県民の健康状態、栄養摂取量及び生活習慣の状況を明らかにし健康対策等に必要な基礎資料を得るために、5年ごとに実施している。

平成30年度 実施なし

(4) 栄養士の育成支援

① 市町管理栄養士・栄養士配置状況(平成30年度)

市 町 名	人数(非常勤再掲)					
	合計人数	部門別人数				
		健康づくり	高齢福祉	児童福祉	教育委員会	国保担当
甲 府 市	9(5)	6(3)			2(1)	1(1)
甲 斐 市	1	1				
中 央 市	2	1		1		
昭 和 町	1	1				

② 栄養士現任教育(平成30年度)

(ア)行政栄養士研修会

甲府市、甲斐市、昭和町、中央市の行政栄養士(健康づくり、高齢福祉部門)および保健所の栄養士を対象に研修会を開催した。

日付	内 容	参加者数
H30.9.4	<ul style="list-style-type: none"> ・情報交換「各市町の栄養関係業務について」 ・講義「地域の健康課第に沿った事業展開について」 ・演習「地域の健康課題に沿った事業展開を考える」 	13
H30.10.2	<ul style="list-style-type: none"> ・意見交換「各市町の栄養関係事業」 	11
H31.1.18	<ul style="list-style-type: none"> ・意見交換「来年度に向けた事業の企画について」 	9

(イ)地域活動栄養士研修会

・未実施

(5) 食生活改善推進員協議会の育成支援

地域住民の健康づくりのため、食生活改善推進員協議会の育成を行った。

① 食生活改善推進員協議会の会員数 (平成30年度)

	会員数	理事会・研修会の開催回数
食生活改善推進員協議会	852	8

② 食生活改善推進員養成状況 平成31年3月末現在

	世帯数 H30.4.1	養成 目標数	組織 加入者数	充足率 (%)
甲府市	35,438	709	547	77
甲斐市	30,392	608	135	22
中央市	12,869	257	113	44
昭和町	8,618	172	57	33
計	87,317	1,746	852	49

養成目標は、50世帯に1名の割合

③ 市町食生活改善推進員養成講習に関わる支援状況 (平成30年度)

	甲府市	甲斐市	中央市	昭和町	合計
回数	2	0	0	2	4
延受講者数	56	0	0	16	72

④ 食生活改善推進員に関する研修 (平成30年度)

月 日	会 場	内 容	受講者数
H30.5.16	びゅあ総合	中北保健所管内食生活改善推進協議会総会研修会 演題 「知っておきたい女性のからだと健康について」 講師 大塚製薬株式会社 ニュートラシューティカルズ事業部 販売促進担当 藤井 一徳 氏 女性の健康推進担当 家原 光平 氏	102
H30.7.4	中北保健福祉 事務所	演題 「山梨県の郷土料理を知る～発祥と歴史・伝承の味～」 講師 料理研究家 依田萬代氏 (2)活動発表 演題「各市町の事業紹介」 発表者 各市町会員	49

(6) 調理師の育成支援

地域住民の健康づくりと調理技術向上のため、調理師の育成を行った。

① 調理師試験関係事務 (平成30年度)

受験願書受理者数	52
----------	----

② 調理師会会員数 (平成30年度)

	会員数	理事会・研修会の開催回数
調理師会	100	7

③ 調理師研修会 (平成30年度)

月 日	会 場	内 容	人数
H30.5.28	中北保健所 大会議室	調理師研修会 講義 「健康長寿をめざすためには」	6
H30.10.3	びゅあ総合 小研修室 ・ 調理実習室	調理師研修会～新人研修会及び会員レベルアップ研修会～ 講義 「山梨県の健康づくり施策について」 (減塩・食育、禁煙・分煙対策、食品衛生について) 講師 中北保健所 健康支援課職員 調理師研修会 「先輩調理師に学ぶ」(調理師会理事によるデモンストレーション)	24
H31.1.29	びゅあ総合調理実習室	調理師研修会 「万能味噌だれ・ドレッシングを使いこなそう」(調理師会理事によるデモンストレーション及び実習)	19

(4)生活習慣改善・疾病重症化予防事業

1)健康課題解決に向けた生活習慣改善・疾病重症化予防事業

月 日	会 場	対 象	人数	講 師
H31.2.15	小瀬スポーツ公園 武道館	児童福祉施設等給食関係者	41人	(一社)ぽぶらの木 秋山知子氏 中北保健福祉事務所 (中北保健所)職員

2)やまなししぼルトメニュー販売整備事業

コンビニエンスストア、スーパーマーケット、飲食店等と連携して食塩の摂取を控え一定量以上の野菜が含まれる「やまなししぼルトメニュー」を提供することにより、県民の健康づくりの推進を図ることを目的とする。

①しぼルトメニューの登録

登録数 2

②事業周知

地域・職域保健連携推進協議会協議会・ワーキンググループ、調理師研修会、食生活改善推進員理事会

4 歯科衛生対策

歯の無料健康相談

6月の「歯と口の健康週間」では、歯の衛生に関する正しい知識の普及啓発のために、歯科医師会等が開催する「歯の無料健康相談(口から始める健康フェスタ)」事業に協力した。

月 日	開催場所	参加者数
H30.6.3	甲府市総合市民会館	1124

5 母子保健対策

(1) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

1) 相談支援事業 (平成30年度)

① 個別療育相談指導事業

未熟児、障害や疾病(疑いを含む)をもつ児、複雑困難な問題をもつ児やその保護者が、専門職の相談指導を受け、家族関係の課題や発達段階における課題を解決することができることを目的に支援する。

開設回数

参加スタッフ	開催回数	相談者数	
		実人数	延人数
臨床心理士 保健師	2	2	2

相談状況

	相談申込 実人員	相談児 実人員	相談児 延人員
乳児	0	0	0
幼児	0	0	0
その他	2	2	2
計	2	2	2

科目別・相談状況

	小児科	小児神経科	精神科	心理	言語	その他	計
実施回数	2	0	0	0	0	0	2
相談児 延人員	2	0	0	0	0	0	2

	保健師による保健指導
相談児 延人員	2

相談理由と相談結果

*一人の児の相談理由が複数ある場合は、相談理由別に計上

相談理由	相談理由別児 数	相談結果			
		指導済み	経過観察 (療育相談 管理)	他機関紹介 (要医療含 む)	その他
低体重児					
未熟児					
身体に障害のある児童					
疾病により長期療養の必要な児	2		2		
市町の二次 健診(相談) や経過観察 等で対応困 難事例	運動発達の遅れ				
	精神発達の遅れ				
	精神運動発達の遅れ				
	言語発達の遅れ				
	自閉症(疑い含む)				
	多動				
	その他				
軽度発達障害児(疑い含む)	2		2		
虐待の疑い					
親の養育不足					
その他					
計	4		4		
養育医療給付児(再掲)					
育成医療給付児(再掲)					
小児慢性特定疾患医療給付児(再掲)	2				

2) 集団療育相談事業

① ピアカウンセリング

患児を持つ保護者同士が、子育てに対する日頃の悩みや発育発達への不安を共有し、相互に学び合うことで、育児能力の向上や孤独感を解消できる仲間づくりを行った。

プログラム

	回数	内容(概略・スタッフなど)
	0	

(2) 交流会・学習会、ペアレントトレーニング

日時	参加者数	(再掲)児	内容
H30.12.17	2		若年性関節リウマチ 交流会 ～生涯にわたり自己管理できる子どもの成長を支える～
H31.2.21	7		子どもの自律に向けて 保護者がサポートできること
計2回	9		

(3) 支援関係機関(者)連絡会議開催状況

日時	参加者		処遇検討したケース数	内容
	職種等	人数		
H30.7.3	主治医、病院相談員、 甲府市基幹障害者相談支援センター りんく 中北保健所	4	1	病状の共有、支援の方向性の共有 (病院会議室)
H30.7.4	本人家族 相談員・教員・訪問看護師 施設看護師・施設保育士 町役場保健師・福祉課 ・障害者相談支援センター・ヘルパー 自立支援専門員	12	1	支援方針の確認
H30.10.9	父、母、生活支援センター、障害者基幹 センター、訪問看護ステーション2カ所、 ヘルパー、通所施設2カ所、市役所、中 北保健所	13	1	支援方針の確認 災害時について
H30.10.9	母、主治医、病棟看護師、障害者基幹 センター、訪問看護ステーション、リハビ リテーションセンター、ヘルパー、通所施 設、支援学校 市役所、中北保健所	12	1	災害時について
H31.2.21	母、主治医、病棟看護師、作業療法士、 甲府支援学校教員、相談支援専門員、 通所施設、訪問看護ステーション、市役 所、中北保健所	13	1	支援方針の確認
H31.3.13	本人家族 相談員・教員 訪問看護師 施設看護師 施設保育士 町役場保健師 ヘルパー 保健師	10	1	支援方針の確認
H31.3.13	母・訪問看護師・障害者基幹センター 主治医・外来看護師・医療福祉支援セン ター 昭和町保健師・中北保健所	8	1	支援方針の確認

(4) 遺伝等母子保健専門相談

生まれつきの病気を持つ不安や将来の子どもの発達面への影響等不安を抱えている。相談者に対し、専門医師が正しい情報の提供と併せてカウンセリングを実施する。

① 一次相談

相談実件数	相談延件数	相談来所延人数	二次相談紹介実件数
2	2	2	2

② 二次相談

相談申し込み 保健所名	相談申込 件数	相談 実件数	相談 延件数	相談来所 延人数	相談終了 実件数	相談継続 実件数
中北	2	1	1	2		1
峡北						
峡東	6	6	6	2		6
峡南	1	1	2	4		1
富士・東部						
合計	9	8	9	8		8

*「相談実件数」：相談内容が多岐にわたっても、「1人のクライアント」を「1件」と計上する。

*「相談延件数」：件数1件でも2回相談した場合は、件数は「2」で計上する。

(相談内容)

	相談 件数
ア 子どもの発達に関する 相談	0
イ 疾患に関する相談	9
ウ 出生前診断に関する相談	1
エ その他	2
	12

* 1クライアントで相談内容が多岐にわたる場合は、その内容別に件数を計上する。

例) 子どもに疾患があり、相談内容が ①疾患のこと(疾患の内容、次の子どもへの再発危険率等) ②今後の子どもの発育について であった場合は、「ア 子どもの発達に関する相談」に「1件」、「イ 疾患に関する相談」に「1件」計上する。

(5) 母子保健ライブラリー

・母子保健関係

(平成30年度)

	閲覧者数			貸出し 件数	貸出しの内訳			
	教育関係	保育関係	保健所関係		図書	視聴覚教材	教材・おもちゃ	機材
4月								
5月				4			4	
6月				3			3	
7月				1			1	
8月								
9月				2			2	
10月				4			4	
11月				3			3	
12月				1			1	
1月				1			1	
2月								
3月								
合計				19			19	

・一般(相談来所者)

閲覧・貸出実績ともになし

(3) 母子保健推進事業

①母子保健担当者会議

日時	出席者数	構成員	内 容
H30.5.9 9:30~11:30	13	市町村保健師 (9) 保健所保健師 (4)	・子育て世代包括支援センターについて ・産婦健康診査事業について ・妊娠・出産包括支援事業について(産後ケア事業) ・発達特定をもつ児への支援について
合計1回	13		

②母子保健推進会議

日時	出席者数	構成員	内 容
H31.2.13 14:30~17:00	26	産科医 (1) 精神科医 (1) 産科医療機関 (8) 小児医療機関 (1) 市町村 (6) 保健所 (8) ※健康増進課 (1)	テーマ:周産期のメンタルヘルスについて (1) 昨年度からの取組経過 (2) 精神科領域との連携、産科・地域でできるフォローについて意見交換
合計1回	26		

③研修会、事例検討会

日時	出席者数	講師・指導者	内 容
H30.9.13 9:30~11:00	19	国立育成医療研究センター こころの診療部 立花良之先生	・講義 周産期のメンタルヘルス～産後の早期把握と早期支援を目指して
H30.10.22 17:00~19:30	34	国立育成医療研究センター こころの診療部 立花良之先生	・講義・グループワーク 精神科へのつながりが必要な対象へ各立場でできるサポートについて
H30.12.25 9:00~11:30	18	ネストやまなし 臨床心理士 中嶋彩先生	・事例検討
H31.1.7 9:00~11:30	15	こころの発達総合支援センター 副主幹 上田美穂氏	・事例検討
	86		

④所内母子カンファレンス

日時	出席者数	目 的・内 容
毎週 第3水曜日 (年12回)	中北保健所 健康支援課 員	所内における母子保健個別フォローの充実と保健指導の質の向上を図る。また、カンファレンスの場で、個別支援では解決できない健康課題を抽出し、母子保健事業の方向性の確認、取組に活かし、母子支援システム全体の体制整備の機会とする。

(4) 思春期保健対策

学校現場における思春期保健の実態把握と学校単独での開催にむけて、学校における性教育への協力、支援を行う

(8) 小児医療給付

身体に障害のある児・未熟児及び小児慢性特定疾患児を対象に医療給付を行っている。

① 小児慢性特定疾患医療給付状況 (平成30年度)

	計	甲府市	甲斐市	中央市	昭和町
悪性新生物	32	14	12	5	1
慢性腎疾患	13	8	3	1	1
慢性呼吸器疾患	13	8	4	1	0
慢性心疾患	16	11	4	0	1
内分泌疾患	44	23	14	4	3
膠原病	14	9	2	3	0
糖尿病	13	9	3	1	0
先天性代謝異常	3	1	2	0	0
血液疾患	4	3	0	1	0
免疫疾患	1	0	0	1	0
神経・筋疾患	21	9	5	3	4
慢性消化器疾患	25	14	6	3	2
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	2	2	0	0	0
皮膚疾患	2	2	0	0	0
計	203	113	55	23	12

(延人数)

(9) 先天性代謝異常等検査

フェニルケトン尿症等の先天性代謝異常は、放置すると精神薄弱などの症状をきたすため新生児に対して血液によるマス・スクリーニング検査を実施している。要再検者及び要精密検査への指導を行い、その後の状況把握に努めている。

	治療中	経過観察	完治	不明
H12～30年度までの延べ人数	19	8	27	28
H30年度新規(再掲)	1	0	0	4

(10) 不妊に悩む方への特定治療支援事業

特定不妊治療(体外受精及び顕微授精)に要する費用の一部を助成することにより、その経済的負担の軽減を図ることを目的とし、平成16年度から実施している。

(平成30年度)

申請件数	402
助成件数	402

(11) 母子保健地域組織育成

住民が「自らの健康は自らで守る」ことができるよう、地域組織の育成及び育成支援を行った状況は、次のとおりである。

① 愛育組織育成状況 (平成30年度)

	回数	参加者	従事者内訳人数				
			総数	所長	次長	課長	保健師
保健所	21	390	33	0	0	13	20
甲府市	1	100	3	0	1	1	1
甲斐市	1	95	2	0	0	1	1
中央市	0	0	0	0	0	0	0
昭和町	0	0	0	0	0	0	0
総数	23	585	38	0	1	15	22

② 研修

開催年月日	参加人員(人)	内 容
H30.5.17	96	定期総会記念講演 演題:「思春期の精神状態と養育環境の影響について」 講師:山梨県立北病院 精神科 江間 彩子 氏
H30.8.28	80	会長研修会(母子保健地域組織リーダー研修会) 1)講義:「人と人をつなぐ愛育活動を継続推進していくために ～リーダーの役割を考える～」 講師:中北保健所 飯島 俊美 課長 2)グループワーク (1)こんなとき、愛育班員として何ができるか (2)愛育会のリーダーとして何ができるか 3)発表 4)まとめ
H30.10.23	13	理事研修 内 容 「災害について」 講 師 中北保健所健康支援課 飯島 俊美 課長
H31.2.26	71	愛育活動研究会 1)活動展示各市町愛育連合会 2)活動発表 ①甲府市愛育連合会千塚地区愛育会 ②中央市愛育会 3)研修 講演:「地域で安心して子育てできる地域づくりをめざして 愛育会に期待すること」 講師:健康科学大学 産前産後ケアセンター 榎原 まゆみ センター長
計	260	

③ 育成者研修会・担当者会議

各市町の状況について□管内母子保健地域組織リーダー研修会□育成者グループワーク□

④ 管内母子保健地域組織一覧 (H30.6.30現在)

組 織 名	結成年月日	組織形態	世帯数	会員数 (世帯)	人口に対する 組織結成率	班 数	分班数	班員数	班員1人 当たり
甲府市愛育連合会	S48. 3	単 独	85,057	57,424	68%	24	388	4,515	13 世帯
甲斐市愛育連合会	H17. 4	単 独	29,463	13,003	44%	3	26	184	71 世帯
中央市愛育会	H19. 4	単 独	12,789	12,911	101%	1	—	143	90 世帯
昭和町母子愛育会	S36. 4	単 独	8,225	2,212	27%	1	8	128	17 世帯

6 難病対策

(1) 特定医療費(指定難病)及び特定疾患医療受給者数

①疾病別受給状況 平成 31年 3月31日現在

	疾 病 名	総数	内訳		再掲 新規
			男	女	
1	球脊髄性筋萎縮症	7	7	0	2
2	筋萎縮性側索硬化症	22	11	11	4
3	脊髄性筋萎縮症	2	0	2	1
4	原発性側索硬化症	0	0	0	0
5	進行性核上性麻痺	22	13	9	10
6	パーキンソン病	237	101	136	57
7	大脳皮質基底核変性症	11	5	6	0
8	ハンチントン病	0	0	0	0
9	神経有棘赤血球症	0	0	0	0
10	シャルコー・マリー・トゥース病	1	0	1	0
11	重症筋無力症	43	14	29	3
12	先天性筋無力症候群	0	0	0	0
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	38	6	32	0
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	7	4	3	0
15	封入体筋炎	2	1	1	0
16	クローウ・深瀬症候群	0	0	0	0
17	多系統萎縮症	27	17	10	6
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	63	37	26	4
19	ライソゾーム病	3	2	1	0
20	副腎白質ジストロフィー	2	2	0	1
21	ミトコンドリア病	0	0	0	0
22	もやもや病	23	4	19	3
23	プリオン病	2	0	2	2
24	亜急性硬化性全脳炎	0	0	0	0
25	進行性多巣性白質脳炎	0	0	0	0
26	HTLV-1関連脊髄症	0	0	0	0
27	特発性基底核石灰化症	0	0	0	0
28	全身性アミロイドーシス	7	2	5	1
29	ウルリッヒ病	0	0	0	0
30	遠位型ミオパチー	0	0	0	0
31	ベスレムミオパチー	0	0	0	0
32	自己食空胞性ミオパチー	0	0	0	0
33	シュワルツ・ヤンペル症候群	0	0	0	0
34	神経線維腫症	13	5	8	2
35	天疱瘡	3	3	0	1
36	表皮水疱症	0	0	0	0
37	膿疱性乾癬(汎発型)	5	3	2	1
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	0	0	0	0
39	中毒性表皮壊死症	0	0	0	0
40	高安動脈炎	7	0	7	0
41	巨細胞性動脈炎	1	0	1	0
42	結節性動脈周囲炎	2	1	1	2
43	顕微鏡的多発血管炎	24	11	13	2
44	多発血管炎性肉芽腫症	4	3	1	0
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	4	0	4	0

	疾 病 名	総数	内訳		再掲 新規
			男	女	
46	悪性関節リウマチ	4	0	4	0
47	バージャー病	7	5	2	0
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	0	0	0	0
49	全身性エリテマトーデス	142	19	123	12
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	68	14	54	9
51	全身性強皮症	34	9	25	2
52	混合性結合組織病	23	3	20	0
53	シェーグレン症候群	16	0	16	3
54	成人スチル病	6	1	5	2
55	再発性多発軟骨炎	0	0	0	0
56	ベーチェット病	23	11	12	1
57	特発性拡張型心筋症	71	52	19	2
58	肥大型心筋症	8	3	5	0
59	拘束型心筋症	0	0	0	0
60	再生不良性貧血	25	11	14	3
61	自己免疫性溶血性貧血	2	1	1	0
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	3	2	1	0
63	特発性血小板減少性紫斑病	18	6	12	8
64	血栓性血小板減少性紫斑病	0	0	0	0
65	原発性免疫不全症候群	1	1	0	0
66	IgA腎症	21	13	8	7
67	多発性嚢胞腎	21	12	9	7
68	黄色靱帯骨化症	11	7	4	5
69	後縦靱帯骨化症	45	30	15	9
70	広範脊柱管狭窄症	13	8	5	0
71	特発性大腿骨頭壊死症	21	13	8	9
72	下垂体性ADH分泌異常症	4	1	3	0
73	下垂体性TSH分泌亢進症	0	0	0	0
74	下垂体性PRL分泌亢進症	6	1	5	5
75	クッシング病	1	0	1	0
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	1	0	1	1
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	9	4	5	3
78	下垂体前葉機能低下症	18	10	8	7
79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	1	0	1	0
80	甲状腺ホルモン不応症	0	0	0	0
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	1	0	1	0
82	先天性副腎低形成症	0	0	0	0
83	アジソン病	0	0	0	0
84	サルコイドーシス	27	7	20	2
85	特発性間質性肺炎	36	26	10	18
86	肺動脈性肺高血圧症	6	1	5	0
87	肺動脈閉塞症／肺毛細血管腫症	0	0	0	0
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	4	1	3	2
89	リンパ脈管筋腫症	0	0	0	0
90	網膜色素変性症	37	14	23	5
91	バッド・キアリ症候群	0	0	0	0
92	特発性門脈圧亢進症	0	0	0	0

	疾 病 名	総数	内訳		再掲 新規
			男	女	
93	原発性胆汁性肝硬変	9	2	7	0
94	原発性硬化性胆管炎	2	2	0	0
95	自己免疫性肝炎	2	1	1	0
96	クローン病	69	41	28	8
97	潰瘍性大腸炎	190	100	90	24
98	好酸球性消化管疾患	1	1	0	1
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	0	0	0	0
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0	0	0	0
101	腸管神経節細胞僅少症	0	0	0	0
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	0	0	0	0
103	CFC症候群	1	1	0	0
104	コステロ症候群	0	0	0	0
105	チャージ症候群	0	0	0	0
106	クリオピリン関連周期熱症候群	0	0	0	0
107	全身型若年性特発性関節炎	0	0	0	0
108	TNF受容体関連周期性症候群	0	0	0	0
109	非典型溶血性尿毒症症候群	0	0	0	0
110	ブラウ症候群	1	1	0	1
111	先天性ミオパチー	0	0	0	0
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	0	0	0	0
113	筋ジストロフィー	6	5	1	0
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0	0	0	0
115	遺伝性周期性四肢麻痺	0	0	0	0
116	アトピー性脊髄炎	0	0	0	0
117	脊髄空洞症	1	1	0	0
118	脊髄髄膜瘤	0	0	0	0
119	アイザックス症候群	0	0	0	0
120	遺伝性ジストニア	0	0	0	0
121	神経フェリチン症	0	0	0	0
122	脳表ヘモジデリン沈着症	1	1	0	1
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	0	0	0	0
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	0	0	0	0
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0	0	0	0
126	ペリー症候群	0	0	0	0
127	前頭側頭葉変性症	1	1	0	1
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	0	0	0	0
129	痙攣重積型(二相性)急性脳症	0	0	0	0
130	先天性無痛無汗症	1	1	0	0
131	アレキサンダー病	0	0	0	0
132	先天性核上性球麻痺	0	0	0	0
133	メビウス症候群	0	0	0	0
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	0	0	0	0
135	アイカルディ症候群	0	0	0	0
136	片側巨脳症	0	0	0	0
137	限局性皮質異形成	0	0	0	0
138	神経細胞移動異常症	0	0	0	0

	疾 病 名	総数	内訳		再掲 新規
			男	女	
139	先天性大脳白質形成不全症	0	0	0	0
140	ドラベ症候群	0	0	0	0
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0	0	0	0
142	ミオクロニー欠神てんかん	0	0	0	0
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0	0	0	0
144	レノックス・ガストー症候群	0	0	0	0
145	ウエスト症候群	0	0	0	0
146	大田原症候群	0	0	0	0
147	早期ミオクロニー脳症	0	0	0	0
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0	0	0	0
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0	0	0	0
150	環状20番染色体症候群	0	0	0	0
151	ラスマッセン脳炎	0	0	0	0
152	PCDH19関連症候群	0	0	0	0
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0	0	0	0
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0	0	0	0
155	ランドウ・クレフナー症候群	0	0	0	0
156	レット症候群	0	0	0	0
157	スタージ・ウェーバー症候群	0	0	0	0
158	結節性硬化症	1	0	1	0
159	色素性乾皮症	0	0	0	0
160	先天性魚鱗癬	0	0	0	0
161	家族性良性慢性天疱瘡	0	0	0	0
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	6	5	1	3
163	特発性後天性全身性無汗症	1	0	1	0
164	眼皮膚白皮症	0	0	0	0
165	肥厚性皮膚骨膜症	0	0	0	0
166	弾性線維性仮性黄色腫	0	0	0	0
167	マルファン症候群	2	1	1	1
168	エーラス・ダンロス症候群	0	0	0	0
169	メンケス病	0	0	0	0
170	オクシピタル・ホーン症候群	0	0	0	0
171	ウィルソン病	1	0	1	1
172	低ホスファターゼ症	0	0	0	0
173	VATER症候群	0	0	0	0
174	那須・ハコラ病	0	0	0	0
175	ウィーバー症候群	0	0	0	0
176	コフィン・ローリー症候群	0	0	0	0
177	有馬症候群	0	0	0	0
178	モワット・ウィルソン症候群	0	0	0	0
179	ウィリアムズ症候群	0	0	0	0
180	ATR-X症候群	0	0	0	0
181	クルーゾン症候群	0	0	0	0
182	アペール症候群	0	0	0	0
183	ファイファー症候群	0	0	0	0
184	アントレー・ビクスラー症候群	0	0	0	0

	疾 病 名	総数	内訳		再掲 新規
			男	女	
185	コフィン・シリス症候群	0	0	0	0
186	ロスムンド・トムソン症候群	0	0	0	0
187	歌舞伎症候群	0	0	0	0
188	多脾症候群	0	0	0	0
189	無脾症候群	0	0	0	0
190	鰓耳腎症候群	0	0	0	0
191	ウェルナー症候群	1	1	0	0
192	コケイン症候群	0	0	0	0
193	ブラダー・ウィリ症候群	0	0	0	0
194	ソトス症候群	0	0	0	0
195	ヌーナン症候群	1	0	1	0
196	ヤング・シンプソン症候群	0	0	0	0
197	1p36欠失症候群	0	0	0	0
198	4p欠失症候群	0	0	0	0
199	5p欠失症候群	0	0	0	0
200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0	0	0	0
201	アンジェルマン症候群	0	0	0	0
202	スミス・マギニス症候群	0	0	0	0
203	22q11.2欠失症候群	0	0	0	0
204	エマヌエル症候群	0	0	0	0
205	脆弱X症候群関連疾患	0	0	0	0
206	脆弱X症候群	0	0	0	0
207	総動脈幹遺残症	0	0	0	0
208	修正大血管転位症	0	0	0	0
209	完全大血管転位症	0	0	0	0
210	単心室症	0	0	0	0
211	左心低形成症候群	0	0	0	0
212	三尖弁閉鎖症	0	0	0	0
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	0	0	0	0
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	0	0	0	0
215	ファロー四徴症	0	0	0	0
216	両大血管右室起始症	0	0	0	0
217	エプスタイン病	0	0	0	0
218	アルポート症候群	0	0	0	0
219	ギャロウェイ・モワト症候群	0	0	0	0
220	急速進行性糸球体腎炎	1	1	0	1
221	抗糸球体基底膜腎炎	3	2	1	3
222	一次性ネフローゼ症候群	9	5	4	4
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	0	0	0	0
224	紫斑病性腎炎	3	2	1	2
225	先天性腎性尿崩症	0	0	0	0
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	2	0	2	0
227	オスラー病	1	1	0	0
228	閉塞性細気管支炎	0	0	0	0
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	0	0	0	0

	疾 病 名	総数	内訳		再掲
			男	女	新規
230	肺胞低換気症候群	0	0	0	0
231	α 1-アンチトリプシン欠乏症	0	0	0	0
232	カーニー複合	0	0	0	0
233	ウォルフラム症候群	0	0	0	0
234	ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	0	0	0	0
235	副甲状腺機能低下症	0	0	0	0
236	偽性副甲状腺機能低下症	0	0	0	0
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	0	0	0	0
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	0	0	0	0
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	0	0	0	0
240	フェニルケトン尿症	0	0	0	0
241	高チロシン血症1型	0	0	0	0
242	高チロシン血症2型	0	0	0	0
243	高チロシン血症3型	0	0	0	0
244	メープルシロップ尿症	0	0	0	0
245	プロピオン酸血症	0	0	0	0
246	メチルマロン酸血症	0	0	0	0
247	イソ吉草酸血症	0	0	0	0
248	グルコーストランスポーター1欠損症	0	0	0	0
249	グルタル酸血症1型	0	0	0	0
250	グルタル酸血症2型	0	0	0	0
251	尿素サイクル異常症	0	0	0	0
252	リジン尿性蛋白不耐症	0	0	0	0
253	先天性葉酸吸収不全	0	0	0	0
254	ポルフィリン症	0	0	0	0
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	0	0	0	0
256	筋型糖原病	0	0	0	0
257	肝型糖原病	0	0	0	0
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0	0
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0	0
260	シトステロール血症	0	0	0	0
261	タンジール病	0	0	0	0
262	原発性高カイロミクロン血症	0	0	0	0
263	脳髄黄色腫症	0	0	0	0
264	無 β リポタンパク血症	0	0	0	0
265	脂肪萎縮症	0	0	0	0
266	家族性地中海熱	0	0	0	0
267	高IgD症候群	0	0	0	0
268	中條・西村症候群	0	0	0	0
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	0	0	0	0
270	慢性再発性多発性骨髄炎	0	0	0	0
271	強直性脊椎炎	9	7	2	2
272	進行性骨化性線維異形成症	0	0	0	0
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	0	0	0	0
274	骨形成不全症	0	0	0	0
275	タナトフォリック骨異形成症	0	0	0	0
276	軟骨無形成症	0	0	0	0

	疾 病 名	総数	内訳		再掲 新規
			男	女	
277	リンパ管腫症/ゴーム病	0	0	0	0
278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	0	0	0	0
279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)	0	0	0	0
280	巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	0	0	0	0
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	0	0	0	0
282	先天性赤血球形成異常性貧血	0	0	0	0
283	後天性赤芽球癆	0	0	0	0
284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0	0	0	0
285	ファンconi貧血	0	0	0	0
286	遺伝性鉄芽球性貧血	0	0	0	0
287	エプスタイン症候群	0	0	0	0
288	自己免疫性出血病XIII	0	0	0	0
289	クロンカイト・カナダ症候群	0	0	0	0
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	0	0	0	0
291	ヒルシュスブルグ病(全結腸型又は小腸型)	0	0	0	0
292	総排泄腔外反症	0	0	0	0
293	総排泄腔遺残	0	0	0	0
294	先天性横隔膜ヘルニア	0	0	0	0
295	乳幼児肝巨大血管腫	0	0	0	0
296	胆道閉鎖症	0	0	0	0
297	アラジール症候群	1	1	0	0
298	遺伝性膵炎	0	0	0	0
299	嚢胞性線維症	0	0	0	0
300	IgG4関連疾患	2	1	1	0
301	黄斑ジストロフィー	0	0	0	0
302	レーベル遺伝性視神経症	0	0	0	0
303	アッシュヤー症候群	0	0	0	0
304	若年発症型両側性感音難聴	0	0	0	0
305	遅発性内リンパ水腫	0	0	0	0
306	好酸球性副鼻腔炎	17	9	8	5
307	カナバン病	0	0	0	0
308	進行性白質脳症	0	0	0	0
309	進行性ミオクローヌスてんかん	0	0	0	0
310	先天異常症候群	0	0	0	0
311	先天性三尖弁狭窄症	0	0	0	0
312	先天性僧帽弁狭窄症	0	0	0	0
313	先天性肺静脈狭窄症	0	0	0	0
314	左肺動脈右肺動脈起始症	0	0	0	0
315	ネイルパテラ症候群(爪膝骸骨症候群)/LMX1B関連腎症	0	0	0	0
316	カルニチン回路異常症	0	0	0	0
317	三頭酵素欠損症	0	0	0	0
318	シトリン欠損症	0	0	0	0
319	セピアプテリン還元酵素(SR)欠損症	0	0	0	0
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症	0	0	0	0
321	非ケトーシス型高グリシン血症	0	0	0	0
322	β -ケトチオラーゼ欠損症	0	0	0	0
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0	0	0	0
324	メチルグルタコン酸尿症	0	0	0	0
325	遺伝性自己炎症疾患	0	0	0	0

疾 病 名		総数	内訳		再掲
			男	女	新規
326	大理石骨病	0	0	0	0
327	特発性血栓症(遺伝性血栓性因子によるものに限る。)	0	0	0	0
328	前眼部形成異常	0	0	0	0
329	無虹彩症	0	0	0	0
330	先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症	0	0	0	0
331	特発性多中心性キャスルマン病	3	0	3	2
	スモン	4	1	3	0
	合計	1665	732	933	284

(※)合計値にスモンは除く

※スモン：平成27年1月1日から別事業にて実施

②市町別受給状況

	甲府市	甲斐市	中央市	昭和町
患者数	1028	360	159	98

(2) 難病患者地域支援対策推進事業

難病患者及びその家族に対し、在宅療養上の適切な支援を行うことにより、安定した療養生活の確保と患者等の生活上の質の向上に資することを目的とする。

① 事例検討会及び在宅支援計画策定・評価事業

事業名	開催日	内 容	出席者	件数
所内難病カンファレンス	毎月 第3水曜日 (年12回)	①毎月の新規申請者の報告 ②個別支援計画の策定・評価 ③処遇困難ケースの支援方針確認 ④難病患者地域支援推進事業の共有	健康支援課員	延べ
事例検討会	3回	難病療養者の在宅療養における課題・支援状況の検討	健康支援課員 地域保健課員 長寿介護課員	3
関係機関・関係職種との情報共有等のサービス担当者(難病ケア)会議	適宜	難病療養者の在宅療養における課題・支援状況の共有・検討	医療機関 訪問看護ステーション看護師 ケアマネ、リハビリスタッフ、保健所	

② 医療相談事業

事業名	開催日	内 容	参加者	参加者
ピア相談	実施なし			
医療相談	H30年7月 6.7.9.10.11.12. 17.20.23	保健師による個別相談	特定疾患更新手続き来所者 (難病患者・家族)	14
系統別医療相談	H30.10.28	専門医による医療相談 リハビリテーション 栄養相談・各種制度による相談	療養者及び家族	16組
療養者学習会	H30.10.26 H30.11.15	脊髄小脳変性症・多系統委縮症の療養者学習会 免疫系疾患療養者の交流会	療養者・家族	19

③ 訪問指導事業

事業名	開催日	内 容	参加者	参加者
訪問指導	H31.1.10 H31.3.26	作業療法士による身体機能の評価と動作の対処法の指導 意思伝達装置の導入に向けての身体機能の評価・機種選定	療養者	2

7 個別・集団保健指導

(1) 保健師による電話・来所相談

(平成30年度)

種	別	延べ人数
精 神 保	老人精神保健	
	社会復帰	15
	アルコール	1
	薬物	
	キャンブル	
	思春期	
	心の健康づくり	6
	その他	20
	小 計	42
成	39歳以下	
	40～64歳	22
	65歳以上	5
	小 計	27
難	小 児	223
	成 人	525
	小 計	748
心 身 障	小 児	8
	成 人	7
	小 計	15
結	核	394
エ	ズ	
妊	婦	8
産	婦	4
乳	児	
幼	児	
学 童 ・ 生 徒		12
児童虐待(再掲)		
高齢者虐待(再掲)		
そ の 他		5
合	計	1255

(2) 保健師による家庭訪問相談指導状況
(平成30年度)

		延	新
感染症			
結核		271	58
精神保健	老人精神保健		
	社会復帰		
	アルコール		
	薬物		
	ギャンブル		
	思春期		
	心の健康づくり	13	1
	その他		
計	13	1	
心身障	小児		
	成人		
	計		
難病	小児	35	25
	成人	172	108
	計	207	133
母性	妊婦		
	産婦		
	その他		
	計		
家族計画			
成人	39歳以下		
	40歳以上		
	計		
その他の疾病			
新生児			
未熟児			
乳児			
幼児			
児童虐待(再掲)			
高齢者虐待(再掲)			
その他			
件数計		491	192

8 看護学生等実習指導

大学名	実習期間	学生数
山梨県立大学看護学部	平成30年10月1日～10月19日のうち4日間	22
	平成30年11月 12日～11月22日のうち5日間	7
	平成30年12月 10日～12月21日のうち5日間	15
	3グループ	44
看護学生 合計	1大学	44
山梨学院大学 健康栄養学部 管理栄養学科	平成30年10月2日、23～26日	5
東京家政大学 家政学部管理栄養士専攻	平成30年10月2日、16日、23～27日	1
管理栄養士 合計	2大学	6
信州大学医学部医学科	平成30年8月9日	1
医学生 合計	1大学	1

9 医師臨床研修

所属名	実習期間	医師数
		0